

# 区政 N O W ! (19年12月、20年1月合併号)

「区政は区民を幸せにするシステムである」・・・西川太一郎

挨拶



「不可能なことを指摘するのは難しい。昨日の夢は今日の希望であり明日の現実となるからだ」

これは、アメリカのロケット研究の始祖ロバート・ゴダードの言葉です。荒川区の基本構想の将来像は、「幸福実感都市あらかわ」であります。私は、この夢を現実にするために、区民の誰もが春の温もりを感じることができる区政を推進してまいります。

寒い日が続きますが健康には十分ご留意されますとともに、引き続き区政へのご支援をお願いいたします。

## 荒川区シンボルマークが決まりました

荒川区シンボルマークの決定にあたり区民アンケートを実施した結果、総数1万1811通もの応募を頂き、右のデザインがシンボルマークに決まりました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

### 図案の意図

「ARAKAWA」の「A」という文字と「人の力」や「元気」を図案化し、組み合わせたものです。また、「人の和(WA)」という意味も表しています。

朱色は昇る朝日や人情の温かさを表し、緑色は常緑樹の葉の色(常磐(ときわ)色)で、「永遠」や「不変」を表しています。



主な事業



決定したシンボルマークは1月4日に告示を行い、新年祝賀会において発表しました。区では、皆さんに未永く愛されるシンボルマークとなるよう、積極的に使用していきます。

このシンボルマークは区民の皆様もご利用いただけます。総務企画課(内線2113)に事前に届出をお願いします。

## 戸籍の発行時間を短縮します

区民サービスの向上と事務処理の効率化のため、20年2月中旬をめどに戸籍事務のコンピューター化を進めています。

現在の戸籍は紙の原本で管理され、手作業で記載を行っているため多くの時間が必要ですが、コンピューターで処理することで戸籍の作成から証明の発行までの時間を短縮することが出来ます。コンピューター化後は、戸籍謄本に当たるものが戸籍全部事項証明書に、戸籍抄本に当たるものが戸籍個人事項証明書と名称が変わります。手数料は今までと変更ありません(一通450円)。

### あらかわ子ども読書フェスティバルを開催しました

12月1日(土)にサンパール荒川で「あらかわ子ども読書フェスティバル」を開催しました。子どもたちが読書活動として取り組んできた小論文コンテスト、読書マラソン、読書感想画コンクールの表彰式の後、「荒川の10代が選ぶ! 100冊」で選ばれた「パソコン通信探偵団事件ノート」シリーズの作家松原秀行氏の講演会や松井秀喜選手(ニューヨーク・ヤンキース)の広報担当広岡勲氏のトークショーなどが行われ、多くの方々に参加していただきました。

### 彫刻教室を開催しました

12月15日(土)リサイクルセンターで東京藝術大学美術学部彫刻科の教授や大学院生等が講師となって、小学生の彫刻教室を開催しました。当日は瑞光小学校21人の児童が参加し、保護者、西川区長が見守る中、サッカーボールや動物など思い思いの作品を作り、彫刻の楽しさや金属加工の面白さを体験しました。



### 障がい者向け健康体操「荒川ばん座位体操」ができました

体の不自由な方が自分で出来る健康体操「荒川ばん座位体操」を作りました。開発に当たっては、首都大学東京准教授山田拓実氏と障がい者団体にご協力いただきました。このばん座位体操は、一人又は介助者と一緒出来る体操となっています。

12月8日(土)のアクロス連合会まつりにおいて、披露しました。



「ば」



「ん」



「ざ」



「い」

### エコ助成を拡大します

12月から発電設備を備えたガスエンジン給湯機を助成対象に追加するとともに、対象設備を備える住宅の購入者もエコ助成が受けられる制度を拡充しました。

【エコ助成対象】家庭用燃料電池装置、太陽光発電システム機器、ガスエンジン給湯機  
遮熱性塗装、屋上緑化、壁面緑化

### 南千住駅連絡通路が開通しました



12月20日(木)南千住駅連絡通路が開通しました。この開通により、JR、東京メトロ、つくばエクスプレスの交通機関と東口交通広場(ドノウ広場)が地下通路で結ばれ、区民の方々の利便性が向上します。

また、この通路は、東西にそれぞれエレベーターと昇り専用エスカレーターを設置し、障がい者や高齢者が快適に利用出来るようバリアフリーに配慮しています。